

全国に名を馳せた多田銀銅山

特派員報告

いながわ



鎌屋 郁子
松永 ひさみ

春爛漫。町内には春に訪れたい名所がたくさんありますが、私達は豊臣秀吉の埋蔵金伝説で有名な多田銀銅山がある銀山地区を散策しました。伝説は今なお、謎を秘めたまま人々に語り継がれています。また、ふるさと館で行われた銀山役人の食事を再現する催しにも参加しました。

今回は歴史を振り返りながら、銀山を紹介します。

銀山川に沿って14世帯が家を連ねる銀山地区は、多田銀銅山でその名を全国に轟かせた江戸時代、銀山町として栄えました。それは「銀山三千軒」と言われるほどの賑わいでした。今も「本町」「新町」など谷あいの里にはみられない

い地名や、昔の繁栄ぶりがかげえる「長者町」の地名が残っています。

時代の政權を支えた銀銅山

多田銀銅山は北摂一帯に広がる大きな鉱山で、採掘は奈良時代に始まりました。

豊臣政権の頃に採掘の盛んを迎え、ここで産出された銀が豊臣家の財政を支えたといわれています。それは、間歩と呼ばれる坑道の名でも推し量ることが出来ます。秀吉の馬印であった千成瓢箪(せんなりひょうたん)から名付けられた「瓢箪間歩」、大阪城の台所を潤すほどの産出量があったとされる「台所間歩」が今も残っています。その後、豊臣家の前途を案じた秀吉が、莫大な財宝を間歩の奥深くに隠したという埋蔵金伝説は、今

このように華やかだった銀山地区、その歴史は多田銀銅山の歴史でもあります。

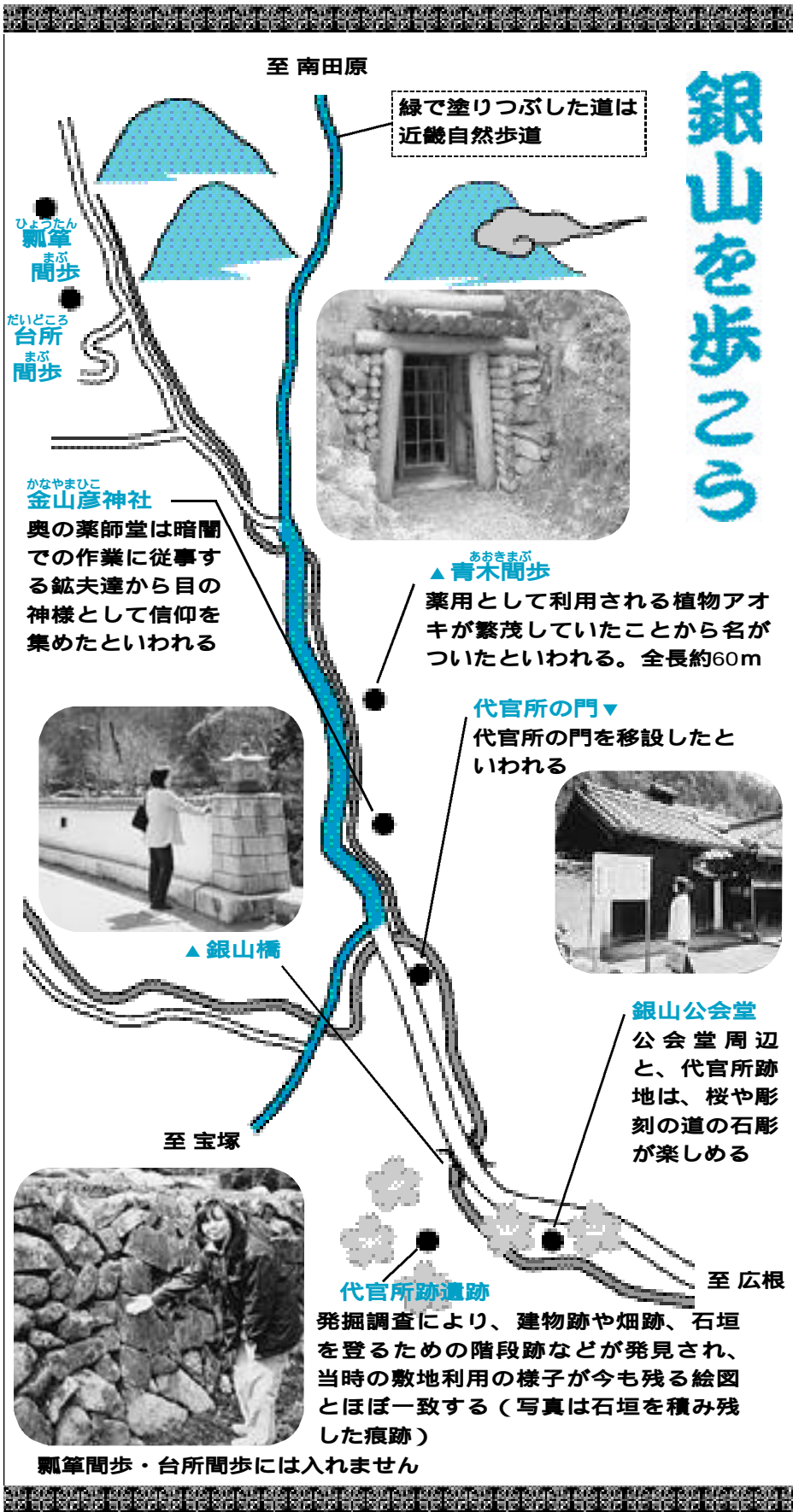
も多くの人を魅了しています。

一時、人払いされた多田銀銅山は、江戸時代になると良質な鉱脈の発見により再び盛んを迎えます。幕府はこゝを直轄領とし、銀山に代官所を置き、役人に管理させました。代官所は明治初期まで約200年間設置され、当時の絵図には銀山町が描かれています。

明治以降はいくつかの大資本家が採掘されましたが、産出量が減少し昭和48年に閉山、その長い歴史を閉じました。

今も残るおもかげ

かつての賑わいがうそのように静まりかえった現在の銀



銀山を歩こう

緑で塗りつぶした道は近畿自然歩道



▲青木間歩

薬用として利用される植物アオキが繁茂していたことから名がついたといわれる。全長約60m

代官所の門▼

代官所の門を移設したといわれる



銀山公会堂

公会堂周辺と、代官所跡地は、桜や彫刻の道の石彫が楽しめる

代官所跡遺跡

発掘調査により、建物跡や畑跡、石垣を登るための階段跡などが発見され、当時の敷地利用の様子が今も残る絵図とほぼ一致する(写真は石垣を積み残した痕跡)

瓢箪間歩・台所間歩には入れません

江戸時代の食事を再現

3月7日、ふるさと館で「昔の食べものや文化を学ぼう」という催しが行われました。これは、江戸時代に食べられていた食事を通して、当時の食生活や文化を学ぼうというものです。最後の銀山役人であった秋山良之助が書き残した日記をもとに、江戸時代の銀山役人の食事が再現されました。他に庶民の食事、行楽弁当も再現され、参加者は貴重な江戸時代の器に盛られた「庶民の食事」を味わいました。どの料理も旬のものを取り入れ、素材の味を生かしたもののばかり。なかには山芋の芽である「むかご」など、現在では入手が難しい食材もあり、昔の食事は現代においては贅沢な食事と言えるかもしれません。再現された食事から、私達は当時の食文化や生活をうかがい知ることができました。

参加者からは、「大根飯って意外においしいですね」「役人の食事の豪華さには驚きました」「江戸時代の文化に触れることができ、興味深かった」との声が聞かれました。

～庶民の食事～

・大根飯・むかごご飯・大根と薄あげの煮物(お頭付じゃこ1匹とこんぶ添え)・大根のかす汁・お茶(自家製)・麦こがし

はったい粉とさとうを湯で溶き自分で練って食べる「麦こがし」に、「一番おいしかった」と子ども達は大喜びでした。



～銀山役人の食事～

・せりご飯・鳥のみそ焼き・菜の花のからし和え・山菜と百合根とひらうすの煮物・厚揚げとしいたけと人参の煮物・鯛のこぶじめ・鯛のあら味噌汁・お茶(宇治の喜撰茶)・ようかん



で、かつて銀山師はこれを目印に銀山を探したそうです。銀山の守り神である金山彦神社や代官所の門など史跡も多く、銀山は今も当時の面影を色濃く残しています。

青木間歩を探検しよう

青木間歩は、平成14年3月に整備が完了し、中を見学できるようにになりました。坑内では銅の鉱床を、間歩の上ではノミやタガネを使って掘った手掘跡を見ることが出来ます。生涯学習課学芸員の井上知香さんは「間歩の中に入っ

編集後記

かつて多田銀銅山と呼ばれた繁栄を誇っていた銀山地区。その歴史を知っている人も多くいでしょう。私達も銀山の歴史は多少知っていましたが、今回学芸員の井上さんに代官

関係施設の開所時間

青木間歩
9:00～17:00
(年末年始休み)

ふるさと館
9:00～17:00
(月曜休館)

所跡遺跡や青木間歩を案内してもらい、改めてその奥深さを知りました。

気持ちのよい季節になりました。今年の春は、過ぎ去った時に思いを馳せながら、銀山の散策をしてみたいいかがでしょうか。

【いながわ特派員】